

環境・経済・社会の統合的向上

- （環境）**
温室効果ガス排出量／天然資源等投入量／エコロジカルフットプリント（参考）
- （経済）**
GDP
環境産業の市場規模・雇用規模
- （社会）**
相対的貧困率／人間開発指数／幸福度

地域循環共生圏の実現に関する指標

- （取組の広がり・パートナーシップ）**
地域循環共生圏形成に取り組む団体数
- （取組の広がり）**
2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明をした自治体数及び総人口
- （地域資源の活用）**
都道府県別の食料自給率／都道府県別の出口側の循環利用率／都道府県別の新エネルギー発電割合／都道府県別再生可能エネルギー自給率（参考）

重点戦略関連指標

- ①持続可能な生産と消費を実現するグリーンな経済システムの構築**
資源生産性／炭素生産性／環境産業の市場規模・雇用規模／RE100加盟企業数・SBT参加企業数・TCFD賛同企業数／PRI署名機関数・PRB署名数／ESG融資目標を公表した金融機関数
- ②国土のストックとしての価値の向上**
森林計画対象面積／森林蓄積量／農地面積／農地・農業用水等の地域資源の保全管理に係る地域共同活動への延べ参加者数／藻場・干潟面積／防除事業の確認・認定数／地域公共交通網形成計画の策定数／立地適正化計画作成自治体数／ZEH・ZEBの件数／地域気候変動適応計画策定数／災害廃棄物処理計画策定率
- ③地域資源を活用した持続可能な地域づくり**
再生可能エネルギー導入量／国立公園利用者数・国立公園訪日外国人利用者数／エコツーリズム推進法に基づく全体構想認定数／都市と農山漁村の交流人口／就業者当たりの県内総生産（都道府県別）／地域循環共生圏形成に取り組む団体数／地域別人口、地域別高齢化率
- ④健康で心豊かな暮らしの実現**
国民の意識（これからは心の豊かさか、まだ物の豊かさか）／食品ロス発生量／ZEH・ZEBの件数／大気汚染物質・水質汚染物質に係る環境基準の達成状況／不法投棄・不適正処理の発生量・発生件数／PRTR制度に基づく届出排出量・移動量の推移
- ⑤持続可能性を支える技術の開発・普及**
環境分野の研究開発費／環境研究総合推進費においてS～A評価の研究課題数の割合／環境分野の特許件数
- ⑥国際貢献による我が国のリーダーシップの発揮と戦略的パートナーシップの構築**
環境産業の輸出額／環境分野に関するODA拠出額／環境協力に関する覚書締結等を行った国の数／国が支援した低炭素社会形成に関する都市間連携の数

重点戦略を支える環境政策の展開に関する指標

（①気候変動対策 ②循環型社会の形成 ③生物多様性の確保・自然共生 ④環境リスクの管理 ⑤基盤となる施策 ⑥東日本大震災からの復興・創成及び今後の大規模災害発生時の対応）

（指標設定の考え方）
計画全般を対象に、デカップリングの傾向を見ることにより動向を把握する。

（指標設定の考え方）
取組の広がりを持って進捗を図るとともに、地域資源の活用状況も指標に加える。

（指標設定の考え方）
本計画の性質やコミュニケーションツールとしての活用という観点から各施策を網羅的に管理する指標の体系はとらず、6つの重点戦略の柱を重視し、各柱ごとに数個程度の指標を設定することで総体的な指標群による点検を担保する。

● 指標の選定にあたっては、新しい施策の導入などにより今後の状況の変化が期待される分野や、社会面や経済面も見ることのできる指標等を、SDGsの指標も勘案して選定する。
● 重点戦略を支える環境政策の展開に関する指標のうち、気候変動対策、循環型社会の形成及び生物多様性の確保・自然共生については、環境基本計画本文「第3章 重点戦略を支える環境政策の展開」に記載されたそれぞれの個別計画・戦略に定める指標により動向を把握する。また環境リスクの管理については、環境基本計画本文に記載された指標により動向を把握する。